



11月24日（金）に平成29年度第2回淡海公民連携研究フォーラムを開催しました！

11月24日（金）に平成29年度第2回淡海公民連携研究フォーラム（於：しがぎん草津ビル）を開催しました。

今回は、地方公共団体職員向けに「PPP/PFI 優先的検討規定の策定」をテーマに開催しましたが、初の試みとして、実際にPPP/PFIの導入可能性を検討するグループワーク（演習）を盛り込みました。

滋賀県内外の地方公共団体の皆様30名のご参加を賜りました。また、最後にはこれも初の試みとして個別相談会も設けました。

参加者からは「実際のPPP/PFI導入の仕方が分かった」等のご意見をいただき、大変好評でした。

当フォーラムは、今後も産学官が一堂に会する従来のフォーラムに加え、今回のような地方公共団体職員向けのセミナーや個別相談会を開催していきたいと考えております。



「開会挨拶」
滋賀大学社会連携研究センター 教授 横山 幸司



「PPP/PFI 優先的検討の意義とその推進について」
内閣府民間資金等活用事業推進室 企画官 森 宣夫 氏



「高砂市における優先的検討規程の策定経緯について」
高砂市企画総務部経営企画室 主幹 前田育司 氏
係長 石本玲子 氏



「初期段階におけるPPP/PFI導入検討の実務」
株式会社 日本経済研究所執行役員 吉田 育代 氏



「グループワークの様子」



「個別相談会の様子」